

貸借対照表

令和 5年 3月 31日 現在

当別舗道株式会社

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 433,654】	【流動負債】	【 121,404】
現金及び預金	193,739	電子記録債務	1,880
受取手形及び電子債権	15,999	工事未払金	60,917
未収入金	496	未払金	1,574
工事未収入金	192,040	買掛金	18,536
売掛金	25,829	未払費用	3,233
未成工事支出金合計	1,898	預り金	1,067
立替金	1,850	未払給与	4,076
工事立替金	1,174	未払消費税	9,300
仮払金	628	賞与引当金	3,109
【固定資産】	【 55,308】	未払法人税等	17,712
(有形固定資産)	(23,913)	負債合計	121,404
建物附属設備	251	純資産の部	
構築物	3,170	科 目	金 額
工具備品	1,591	【株主資本】	【 367,558】
土地	18,900	【資本金】	【 30,000】
(無形固定資産)	(670)	【利益剰余金】	【 337,558】
その他無形固定資産	670	利益準備金	7,500
(投資その他の資産)	(30,726)	(その他利益剰余金)	(330,058)
投資有価証券	1,000	繰越利益剰余金	330,058
出資金	1,000	純資産合計	367,558
保証金	20,201	負債純資産合計	488,962
保険積立金	8,525		
資産合計	488,962		

個別注記表

令和 4年 4月 1日から

令和 5年 3月 31日まで

当別舗道株式会社

I.重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成 10 年 4 月 1 日以後に取得した建物（付属設備を除く）については旧定額法、平成 19 年 4 月 1 日以後に取得した建物（付属設備を除く）については定額法を採用しております。

3. 繰延資産の処理方法

(1) 共同施設利用権

法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。